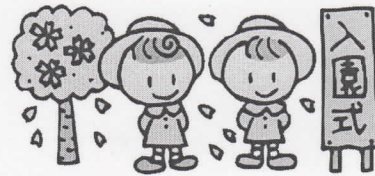


幼稚園は何をしたらいいところ？

幼稚園は、初めて出会う「学校」です

○幼稚園は「学校教育法」に基づく「学校」です。

- ・初めての集団生活の中で、一人一人の良さや可能性を伸ばしていきます。
- ・綿密な指導計画を立て、その中で継続的な指導を行っています。



「遊び」は重要な学習です

○幼稚園は「遊び」を大切にしている教育を行っています。

- ・この時期に思いきり遊ぶ中で様々なことを体験し、学びや創造性が豊かになります。これは、小学校の「国語」や「算数」などと同じように、子どもの将来にとって重要な学習なのです。

豊かな遊びは綿密な計画と環境構成から

○子どもにとって意味のある「遊び」は子どもをただ放っておいてもなかなか生まれません。一人一人の子どもの発達に必要な経験を見通して指導計画を立て、環境に意図を込めて構成し、そこに子どもたちが自らかかわり生まれる遊びを大事にしながら指導します。

○指導計画の立案や日々の指導に当たって、十分時間をかけて話し合い、研究保育や協議会を行い、園内での研究を深め、指導力の向上を図っています。

○指導に求められる多様な専門性を高めるために、区、都主催の研究会や研修会などに積極的に参加し、常に教師としての力量を高める努力を重ねています。

道徳性の芽生えを培います

○幼稚園から高校の段階までを見通して、良いこと、悪いことの区別や社会的なルールが分かるようにしたり、相手に対する思いやりを育んだりして「心の教育」を重視し、指導をしています。

○子どもが自ら気づき、考えることを大切にしながら集団生活を通して道徳性の芽生えを培うように指導をしています。



小学校以降の学習の基盤は幼稚園で作られます

○幼稚園で様々な遊びを通して、人とうまくかわれるようになったり、言葉が豊かになったり、自然の美しさや不思議さなどに気付いたりすることで、小学校以降の学習の基盤を作っています。

地域の子どもを支え育てる大人同士のつながりを育てます

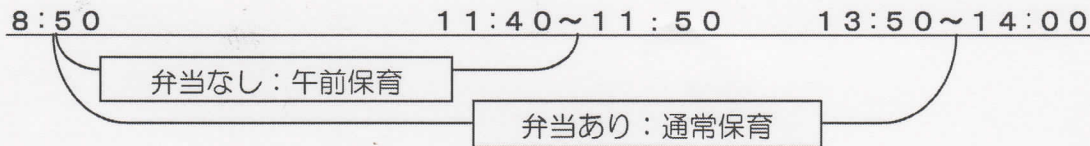
○お子さんにとって初めての集団生活は、保護者の皆さんにとっても、地域の子育て仲間と組織的なつながりを初めてもつ場と言えます。子育ては家庭だけでできるものではありません。家庭と幼稚園、学校、そして地域との協同作業です。人は一人では生きていけません。

自分一人だけ幸せになることはできません。我が子を含めた地域の子どもたちを見守り育てる意識をもっていくことが、お子さんの健やかな育ちにつながります。幼稚園が子どもたちに笑顔で声を掛け合う大人同士のつながりをつくる場となることを願っています。



幼稚園の生活について

1 保育時間について



登園時間	降園時間					
	弁当なし 始業式、終業式、研究日等 午前保育（月2回程度、主に水曜日）			弁当あり 通常保育		
8:50 ~9:00	年少3歳児 うさぎ組	年中4歳児 うめ、もも組	年長5歳児 すみれ、ゆり組	年少3歳児 うさぎ組	年中4歳児 うめ、もも組	年長5歳児 すみれ、ゆり組
	11:40	11:50	11:50	13:50	14:00	14:00

登園時間

- ・8:50から園長が挨拶をして迎えます。親子で気持ち良く挨拶をしてお入りください。
- ・8:50までは、園庭で保護者の方が付き添ってお待ちください。（開門8:45、閉門9:05）

保育時間・弁当開始日

- ・4月当初は、無理なく園生活に慣れるよう、徐々に保育時間を延ばしていきます。
（降園時刻は毎月配布の園だよりでお知らせします。3歳児は9月上旬より通常保育時間となります）
- ・弁当は、年中4歳児は4月中旬から、年少3歳児は5月中旬頃から始まる予定です。

2 保育日数、休業日などについて

- 保育日数 40週以上
- 休業日 土曜日、日曜日、祝日、都民の日、振替休業日、夏季休業日（7月22日～8月31日）、
冬季休業日（12月26日～1月7日）春季休業日（3月24日～4月7日）
- 週休日の行事 ・運動会 ・高輪タイム（2回） ・子ども会 ・40周年記念式典

3 子育てサポート保育（さくらんぼクラブ）について

- 通常の保育時間以降 16:30 までお預かりし、担当の非常勤講師（1名）が保育を担当します。
- 利用定員は年間利用者が15名。スポット利用は、年間利用者と合わせて、20名に達するまでです。事前申し込み制です。利用希望者が定員を超えた場合は、抽選になることもあります。
- 土曜日、日曜日、祝日、夏季休業日、冬季休業日、春季休業日、その他園長が必要と認めた日はお預かりしていません。
- 子育てサポート保育は、保護者の方の子育て支援という趣旨で実施しています。園児の「サポート保育に行きたい」という理由ではなく、あくまでも保護者の方の「お子さんを預けなければならない事由」によりお預かりするシステムです。
- 年間利用の登録は、4・5歳児のみ、区の審査があります。3歳児のスポット利用は、十分に幼稚園の生活に慣れてから、お子さんの様子を担任と相談してからの利用とさせていただきます。
- 年間利用料 ￥57,200、スポット利用料（1回）￥500と（おやつ代）￥100
年間利用料、スポット利用料ともに港区へ納金、おやつ券のみ幼稚園での購入となります。